

令和7年11月 定例市長記者会見

日時：令和7年11月21日（金）午前11時
場所：郡山市役所本庁舎2階 特別会議室

次 第

【項目一覧】

1 開 会

(1) 令和7年12月議会補正予算の概要

別冊

2 項 目

(2) 令和8年4月1日付け行政組織改編

資料 2

3 質 問

(3) 東部地区でデマンド型交通導入の社会実験を実施 資料 3

※質問は、「項目」、「フリー」に分けて行います。

(4) 「2026年郡山市ハタチのつどい」の開催

資料 4

※幹事社

・時事通信社 ・福島民報

4 閉 会

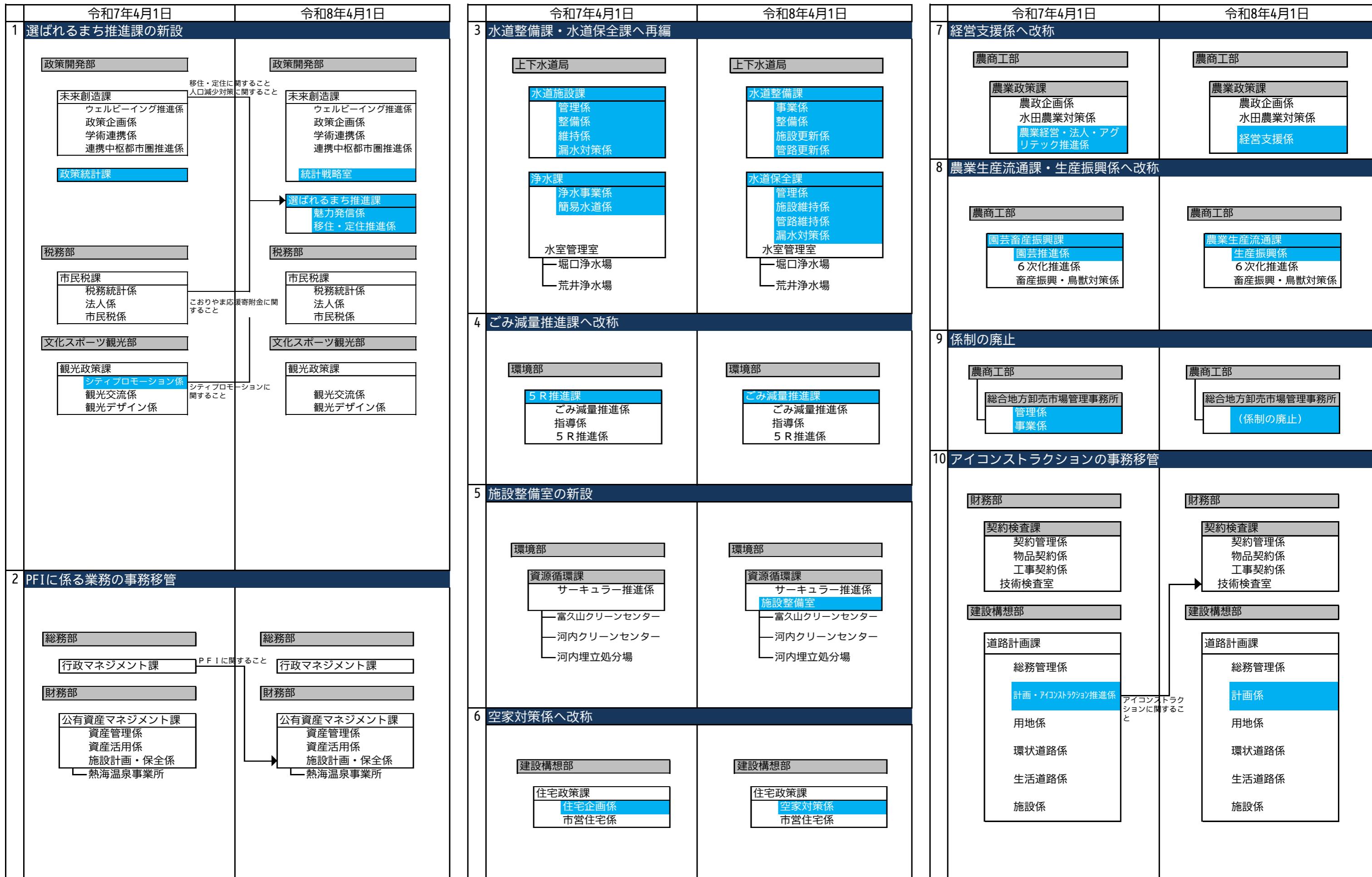
令和8年4月1日付け 行政組織改編

組織改編の 理念

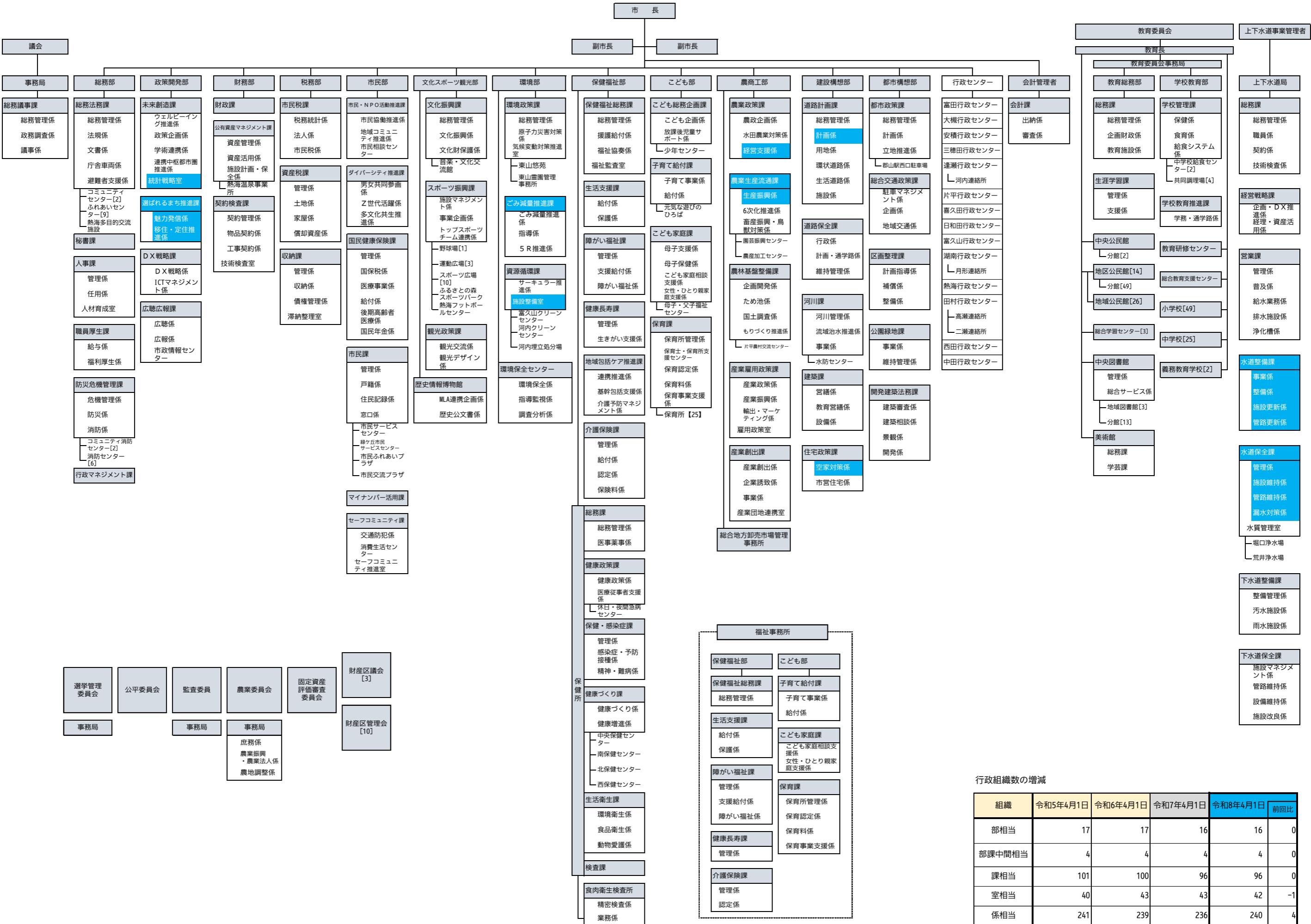
- 市政運営方針の3つの基本方針である「選ばれるまち」「暮らしの充実・笑顔になれるまち」「経済の活性化」の実現を目指す組織体制の構築
- 国の動向や社会情勢に対応した簡素かつ効率的な組織体制の構築

改編内容		改編目的	関係部局名	
選ばれるまち	政策開発部へ選ばれるまち推進課を新設	少子高齢化と人口減少が進む中においても、様々な分野において選ばれる都市であり続けるため、本市の魅力を発信するシティプロモーションに特化した組織を新設する。 このことにより、地域と多様に関わる関係人口、移住・定住者の増加、また、ふるさと納税、企業版ふるさと納税による本市を応援してくれる人の増加を目指す。	政策開発部	
	文化スポーツ観光部観光政策課シティプロモーション係を 魅力発信係 へ改称し、選ばれるまち推進課へ移管		政策開発部 文化スポーツ観光部	
	選ばれるまち推進課へ 移住・定住推進係 を新設のうえ、移住・定住に関すること、人口減少対策の施策に関すること及び地域おこし協力隊に関することを事務移管		政策開発部	
	選ばれるまち推進課へ税務部市民税課のこおりやま応援寄附金に関する事務を事務移管		税務部	
2	政策開発部政策統計課を 統計戦略室 とし、未来創造課へ再編	人口減少や少子高齢化などの構造的な課題に対し、エビデンスに基づく政策立案(EBPM)の考え方を取り入れながら政策立案と統計分析を一体的に推進し、計画的かつ戦略的なまちづくりに取り組む。	政策開発部	
3	総務部行政マネジメント課のPFIに関する事務を財務部公有資産マネジメント課へ事務移管	事務を移管することで、公共施設マネジメントにおいて施設方針と一体的にPFIの導入を検討する体制を構築し、財政負担の軽減や民間の活力を生かした市民サービスの向上を図る。	総務部 財務部	
暮らしの充実・笑顔になれるまち	上下水道局水道施設課と浄水課を 水道整備課 と 水道保全課 へ再編	高度経済成長期に急速に整備された施設の老朽化への対応が喫緊の課題であり、整備部門と維持管理部門に再編し、水道施設の更新、耐震化事業を加速化する。 また、将来の水需要に見合った適切な水道施設計画、官民連携の整備手法などを取り入れた整備計画や予防保全に係る計画などを策定し、安全な水道水を安定して供給する。	上下水道局	
	水道整備課へ 事業係 、 整備係 、 施設更新係 及び 管路更新係 を置く			
	水道保全課へ 管理係 、 施設維持係 、 管路維持係 、 漏水対策係 、 水質管理室 、 堀口浄水場 及び 荒井浄水場 を置く			
	環境部5R推進課を ごみ減量推進課 へ改称	組織名を改称し、本市の「ごみ減量」に向けた強い決意を表明するとともに、市民へ取組を分かりやすく周知し、「郡山ごみ減量20%」を目指す。	環境部	
	環境部資源循環課へ 施設整備室 を新設	施設整備室を新設し、河内クリーンセンターを始め4つの老朽化した一般廃棄物処理施設について、施設方針検討及び再整備を行い、安定した処理体制の確保を目指す。		
4	建設構想部住宅政策課住宅企画係を 空家対策係 へ改称	少子高齢化と人口減少に伴い課題となっている空家等の増加及び老朽化に対し集中的かつ効果的に課題解決に取り組む。	建設構想部	
5	教育委員会地域図書館の書籍等管理を中央図書館へ一元化し、室相当から係相当へ再編	希望ヶ丘図書館を始めとする3つの地域図書館の書籍等管理を中央図書館へ一元化し、管理・運営の効率化及び地域図書館の課題解決支援機能の充実を図る。	教育委員会	
経済の活性化	農商工部農業政策課農業経営・法人・アグリテック推進係を 経営支援係 へ改称	農業従事者数の減少や高齢化等の課題に対し、新規就農、担い手支援のほか、農地活用やスマート農業の推進を始めとした経営支援により農業経営基盤の強化を図る。	農商工部	
	農商工部園芸畜産振興課を 農業生産流通課 へ改称	稲作、園芸作物、畜産など農業全体の持続可能な発展を図るとともに、農業を次世代につなぐ環境づくりのため、農産物の6次化や国内販路拡大の取組を更に強化し、稼ぐ農業を目指す。		
	園芸畜産振興課園芸推進係を 生産振興係 へ改称			
	農商工部総合地方卸売市場管理事務所の管理係及び事業係を統合し、係制を廃止	係制を廃止し維持管理部門と市場運営企画部門相互の柔軟性を高め、多角的な視点から創意工夫し、市場活性化と経営基盤の強化を図る。		
4	建設構想部道路計画課計画・アイコンストラクション推進係を 計画係 へ改称し、アイコンストラクションに関する事務を契約検査課へ事務移管	アイコンストラクションを全局的に事業展開し公共工事に活用することで、担い手不足が課題となっている建設業界全体のDX推進、働き方改革を推進する。	財務部 建設構想部	

令和8(2026)年4月1日付け行政組織改編 行政組織図新旧対照表



令和8(2026)年4月1日付け郡山市行政組織図



社会実験の内容

- デマンド型交通により、自宅から指定目的地まで“乗り合い”で移動



※朝夕は利用者数を鑑み、路線バスでの運行を継続します

概要

行	乗車のみ		降車のみ		
	出発地	目的地	到着時間	目的地	到着時間
1便	東部地区	星総合病院	10:00	郡山駅東口	10:05
2便	東部地区	ベニマル横塚店	14:00	郡山駅東口	14:05
乗車のみ				降車のみ	
帰	出発地	出発時間	出発地	出発時間	目的地
3便	郡山駅東口	11:00	星総合病院	11:05	東部地区
4便	郡山駅東口	15:00	ベニマル横塚店	15:05	東部地区

対象者

誰でも利用可

予 約

電話・システム(PC、スマートフォン)による事前予約制
■受付締切 ○1・3便→利用日前日17:00 ○2・4便→利用日当日12:00

運行期間

12月1日(月)～1月31日(土)

※1月1日・1月2日は正月ダイヤのため運休予定

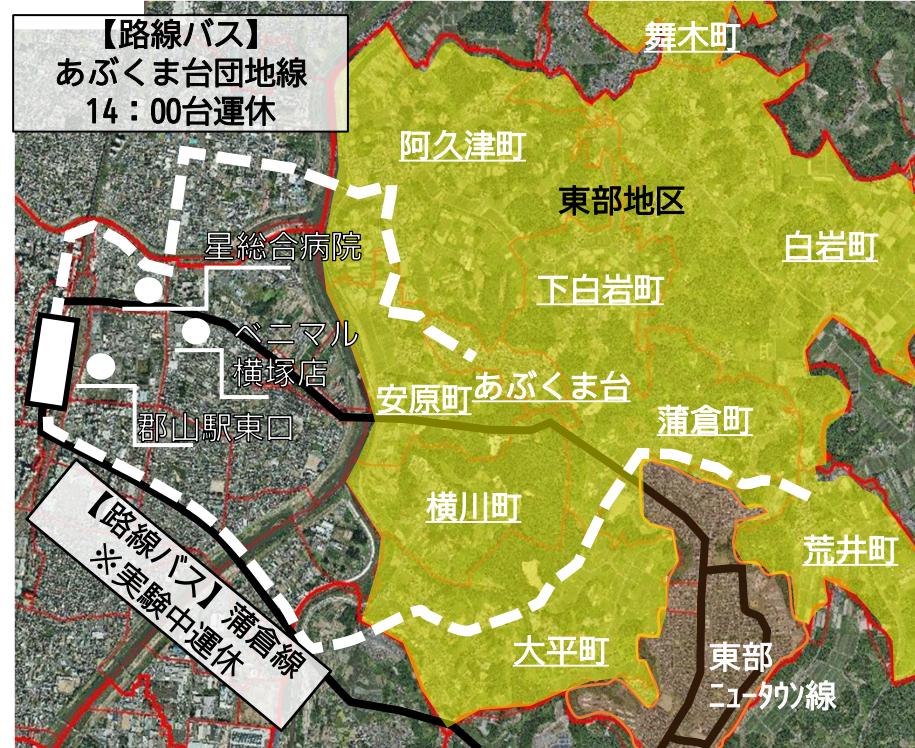
運 費
(人/回)

- 大人:500円
- 障がい者・高校生以下:250円
- 乳児(1歳未満):無料
- 幼児(未就学児):2人までは無料 3人目以降は 250円/人

活用車両

トヨタ：ハイエース(1台) 定員:12名(乗務員1名を含む)

運行地区



運行事業者

福島交通株式会社



「2026年郡山市ハタチのつどい」の開催



「2026年郡山市ハタチのつどい」は、2026年1月11日（日）に宝来屋ボンズアリーナにおいて開催します。

1. 開催概要

趣 旨	大人になったことを自覚し、自ら生き抜こうとする20歳の青年を祝い励ますとともに、互いに祝福しあい、これまで育ててくれた親や友人、地域、恩師等へ感謝し、夢と希望を語り合う集いの場として開催する。
主 催	郡山市、郡山市教育委員会、 郡山市ハタチのつどい企画委員会
日 時	令和8(2026)年1月11日（日） 13:30～14:30（12:30開場）
会 場	宝来屋ボンズアリーナ 大体育館
対象者	<u>平成17（2005）年4月2日～</u> <u>平成18（2006）年4月1日生まれ</u> ～対象人数：3,200人～ ※本市においては、成年年齢引き下げ後も 20歳の方を対象に実施
内 容	・式典 ・アトラクション 当日の式典の様子を <u>オリジナルウェブサイト</u> （※）内で ライブ配信する。 (※) オリジナルウェブサイトは対象者のみ閲覧可能。 閲覧に必要なID、パスワードは案内はがき（入場券）でお知らせします。

2. 参加方法

市内に住民登録をしている方

12月上旬に案内はがき（入場券）を送付します。

市外に住民登録をしている方

以下のいずれかの方法で参加が可能です。

■市ウェブサイトでの申し込み

【市ウェブサイトURL】



<https://www.city.koriyama.lg.jp/soshiki/151/22926.html>

【期間】 12/1（月）～12/19（金）

■窓口での申し込み

※父母など代理人からの申し込みも可

【期間】 12/1（月）～1/9（金）

【場所】 郡山市生涯学習課（本庁舎5階）

…土・日曜日、年末年始を除く

各公民館

…第3日曜日、年末年始を除く

～詳細は市ウェブサイトをご覧ください～